

演題：Vertical Innovation のススメ
～ 超高齢社会における薬とは？～

講師：島崎 真 博士

大塚製薬(株) 医薬品事業部 執行役員
メディカルコミュニケーション担当

日時：2018年3月13日(火) 13:00~14:30

場所：フロンティア応用科学研究棟
1階セミナー室

要旨：

7年後の2025年には、800万人とも言われる団塊の世代が後期高齢者入りして人口の1/4が75歳以上に。そして、更に15年後の2040年には、1/3が65歳以上となることが確実視されている。その「超高齢社会」と呼ばれる時代に向け、各種制度改革が急ピッチで進められ、社会環境に大きな変革をもたらしている。太古の昔、地球に衝突した隕石が急激な環境の変化を招き、それに順応できなかった恐竜は滅亡したと言われる。また、「デジタル革命」に代表されるように、ビジネス環境の変化が企業や産業の淘汰を余儀なくさせたことも多々ある。今、まさにそのような変革の時代を迎え、その時代をどう乗り越えて生き抜くか。。工学に託される期待とともに考察してみたい。



(これからの時代の医療が工学に何を期待しているかを知るチャンスです)

連絡先：工学研究院応用化学部門 伊藤 肇 (内線：6561)

フロンティア化学教育研究センター